技術情報シート

ं भागा	
1. 技術の名称	有機性汚泥、バイオマス資源の乾燥(インナーチューブロータリー)
2. 技術の内容	蒸気を熱源とする乾燥機において、比較的大型処理が可能であり、大気圧方式のため、連 続処理が可能。
3. 技術の概要	
技術の目的・用途、技術の特長、実績、価格	【技術の目的・用途】 高水分の有機性汚泥、バイオマス資源を乾燥し、廃棄物の減容化、肥料、燃料などへ再利用できる水分まで乾燥します。 また排ガスが極めて少なく、臭気等を含む排ガスなども比較的簡易に処理できます。 【技術の特長】 固定したシェル内部に回転する多管式加熱管束を設けた連続式伝熱乾燥機で、加熱管束にスチームを流して乾燥させます。 シェル上部より分散投入された材料は回転する加熱管束に設けたリフターでかき上げられ上部より落下することで加熱管束との接触及び混合撹拌を効果的に行なわれて乾燥します。また排ガス量も極めて少ない乾燥機です。 ************************************
4. 技術の分類	
①用途分類	都市ごみ処理、リサイクル、その他環境保護技術
②対象廃棄物	その他(排水処理脱水汚泥、無機系脱水汚泥)
③提供役務	プラント建設、機械・機器販売
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	中国、東南アジア
6. 検索キーワード	バイオマス、汚泥、リサイクル
7. 問合先窓口・担当者	株式会社 大川原製作所 海外戦略部 海外課 榎戸、仲谷 03-5743-7461
	00 0130 1301